



町長コラム「とびらをあけて - 特別編 -」 特集「コミュニティバスが変わりました」

●まちの話題	6p
●町からのお知らせ	10p
●文化財探訪／心の扉	18p
●図書館だより	19p
●九重ふるさと自然学校	20p
●暮らしの情報	21p
●歳時記	23p



みんなでつなぐ 未来へのバトン
九重町 町制施行70周年

今月の表紙

9月下旬から10月上旬にかけて、町内の各こども園で運動会が開催されました。

▶関連記事は7ページに掲載



町長コラム

『とびらをあけて ー特別編ー』

日野町政、 3期目スタート

日野町長のこれからの4年間にかける「意気込み」や「町政への思い」を町長コラム「とびらをあけて」の特別編でお届けします。

九重町長としての3期目の就任にあたり、町の未来を築くため、住民の皆さんと一緒に歩んでいく決意をお伝えしたいと思います。

現在、急速な人口減少や高齢化など、私たちの町は多くの課題に直面しています。しかし、この厳しい現実に対して、私たちは決して悲観することなく、住民一人ひとりの幸福を実現し、町をより魅力的な場所へと変えていく必要があります。

私は、今回の就任にあたり、稲盛和夫さん（注1）が説かれた「利他の心」、つまり他の人のために尽くすことの大切さを深く胸に刻んでいます。自分のことよりも、他者や地域、町全体の幸せや成長を優先する、その心を住民の皆さんと共有していくことが、九重町を次のステージへと導く原動力となることを信じています。

住民の皆さんが誇りを持って暮らせる町を作り上げるために、「守り」から「攻め」へと転換し、新しい時代にふさわしいまちづくりに取り組んでいきます。

これまで私は、令和2年7月豪雨からの復旧や

新型コロナウイルスへの対応など、住民の皆さんの生活を「守る」ことを最優先に町政をすすめてきました。

これからも、住民の皆さんの生活を「守る」ことはもちろん大事です。今後はそれに加え、「攻め」の姿勢による、より積極的な施策を展開します。すでに、新しい「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定」や、「旧野上中学校跡地の有効活用プロジェクト」、「デジタル化の推進」などに取り組みがっています。

ただ、その「攻め」の施策が見ただけのプロジェクトに留まってはいけないと考えています。外から見た派手さを追求するのではなく、住民の皆さんの幸せを第一に考えること。それが私の目指すまちづくりの根幹です。最近、「幸福度」「ウェルビーイング」という言葉が改めて注目を集めています。「ウェルビーイング」は、心身の健康だけでなく、社会的なつながり、そして人生の目的や充実感に支えられた生活の質の向上を意味します。

この「ウェルビーイング」を実現するため、福祉の拡充を進めるとともに、子育て世代の支援や支

え合いの地域づくりを強化し、すべての世代が安心して暮らせる町を目指します。

産業と地域振興についても、引き続き注力します。農業においては、地域の特徴を活かし、さらなる発展に向けた取り組みを進めてまいります。観光では、地域の観光資源を最大限に活かし、町全体の魅力を高めていく取り組みを進めます。

災害に強いまちづくりも重要なテーマです。自然災害に備えるための防災対策を強化し、住民同士で支え合う体制を構築することで、安心して暮らせる環境を整えていきます。

こうした取り組みは、健全な財政基盤があつてこそ実現できるものです。今後も引き続き、効果的かつ効果的な事業展開を図りつつ、持続可能な行財政運営を目指してまいります。

最後に、あらためて強調したいのは、私は、住民の皆さんの幸せを最優先に考えながら、常に挑戦し、前向きに動いていくということです。住民の皆さんには日々の暮らしの中で感じたことを、引き続きお聞かせいただきたいと願っています。

皆さんの力が、九重町をより良くする原動力です。これからも、一緒に未来へ向けた大きな一歩を踏み出し、持続可能なまちづくりを実現しましょう。

引き続きのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げ、就任のあいさつとします。

● 具体的施策については、「令和7年度施政方針」などご提示します
(広報4月号掲載予定)

(注1)

稲盛和夫

日本の実業家。京セラ・第二電電(現・KDDI)創業者。日本航空名誉会長。若手経営者の育成のため、「盛和塾」を設立。経営および経営者のあり方について説いてきた。「生き方」や「稲盛和夫の実学」など著書多数。2022年没。

来年2月1日、九重町は70年目を迎えます。

九重町は2025年2月1日、町制施行70周年を迎えます。

その記念ロゴマークを作成しました。ロゴマークは、みなさんと一緒に70周年をお祝いし、テーマ「みんなでつなぐ未来へのバトン」を町内外に広げていくのを目的にしています。

ロゴマークは、住民のみなさんが主体で行うイベントなどでも使っていただけます(無料)。詳しくは、九重町ホームページをご覧ください(ダウンロードもここから)。➡QRコード



みんなでつなぐ 未来へのバトン
九重町 町制施行70周年

「みんなでつなぐ未来へのバトン」というテーマをもとにデザインしました。九重町の頭文字である「こ」をバトンを受け渡すイメージで描き、「70th」の「0」の中に町の花であるミヤマキリシマをあしらいました。ロゴマークは数種類あります。



お知らせ

12月2日(月)より、防災行政無線の定時放送(一般行政情報、お悔やみ放送含む)は、屋内放送のみとなります。

屋内(戸別受信機)から放送が聞こえているか今一度ご確認ください。

お問い合わせ 機器に関すること➡危機管理・防災安全課 0973-76-3801
放送に関すること➡総務課 0973-76-3800

地域公共交通が変わりました



10月1日からコミュニティバスの一部路線における運行体系が、これまでの「定時定路線」から「予約型乗合」へと変わりました。

※定時定路線（通称 コミバス） 時刻表どおりに決まった路線のみを定期運行するもので、九重縦断線がこれにあたります。
 ※予約型乗合（通称 ココバス） これまで走行していた各地区路線（龍門線外6路線）が廃止となり、予約された方の自宅までお迎えに伺い地区毎に定められた希望する目的地までを運行するものです。

お住まいの地域ごとに利用できる目的地

●東飯田地区

・恵良駅
 ・東飯田ふれあい交流センター
 ・隣保館
 ・恵良郵便局
 ・本松屋
 ・理美容室・・・など

●野上地区

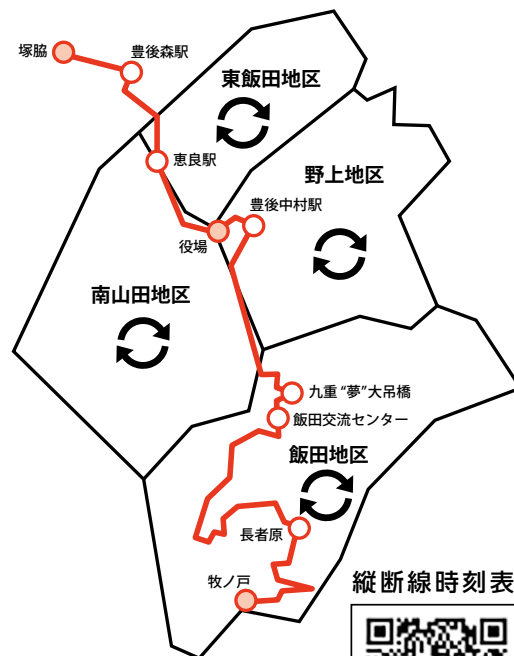
・豊後中村駅
 ・野上ふれあい交流センター
 ・野上郵便局
 ・ローソン九重野上店
 ・セブンイレブン九重IC店
 ・理美容室・・・など

●飯田地区

・飯田ふれあい交流センター
 ・飯田高原郵便局
 ・高原ショップ小野
 ・飯田高原ドライブイン
 ・理美容室・・・など

●南山田地区

・引治駅
 ・南山田ふれあい交流センター
 ・南山田郵便局
 ・かねよし
 ・やのや
 ・理美容室・・・など



縦断線時刻表



ただし、下記の施設については、地区をまたいだ移動可能です。

●全地区対象施設

九重町役場、文化センター、保健福祉センター、緑陽中学校、JAおおいた、大分銀行このえ支店、医療機関全般

（活用例1：野上の自宅→大分銀行このえ支店）
 （活用例2：南山田の自宅→井上医院（東飯田））

九重縦断線（牧ノ戸～塚脇）
 ※時刻表どおりに決まった路線を運行

ココバス 利用 第1号

並松さん（野上・拓郷在住）のココバス活用例

利用前日
(9/30)



並松さん⇒オペレーター
 野上郵便局に行き、振込をした後、10:30頃に井上医院（東飯田）に行き診察を受けたいんだけど…。

利用当日
(10/1)



オペレーター⇒ドライバー
 自宅に9:25に迎えに伺い、野上郵便局に9:50到着、その後、井上医院に10:25に到着するようにお願いします。

9:10
出発

拓郷
(自宅)



9:25
到着

並松さん
 迎えにきた車両に乗り、自宅を出発。

9:30
出発

野上郵便局

9:50
到着



並松さん
 郵便局に到着し、振込事務を行って、井上医院に向かい再出発。

10:00
出発

井上医院

10:25
到着



並松さん
 井上医院に到着し、診療を受け、お薬をもらって終了。自宅に向かい出発。

10:50
出発

拓郷
(自宅)



11:28
到着

並松さん（感想）
 これまでと違って、自分の時間に合わせてバスが送迎してくれ、時間短縮にもなります。是非、みなさんも使ってみて！

ココバスを利用するための方法（1・2・3）

① 利用登録

利用には事前の利用者登録が必要です。

- 登録できる場所・時間
場所：まちづくり推進課、各地区公民館
時間：8:30～17:00
必要：本人確認書類（マイナンバーカード、健康保険証、住民票等）
※郵送申請も可能ですので、詳しくは、まちづくり推進課 ☎76 3807)までお問い合わせください
※本人確認書類において、マイナンバーカードを提示していただいた方には、回数券15枚をプレゼント。

登録フォーム



② 利用予約

利用登録証に記載の連絡先に予約します。

予約方法：電話またはインターネットから
予約時間：電話 8:30～17:00 インターネット 24時間
利用したい日の1週間前～当日1時間前まで



九重花子です。
●月●日
○○医院に
△時にいきたい

花子さん、
受付ました



ココバス利用登録証
予約電話：76-●●●●

説明会（出張申請）開催

住民の皆様が主催する会合・寄合や催しに職員が出向き今回のバスの変更について説明を行います。



対象：町内在住の方で、5人以上の団体・グループ
時間：平日 午前9時～午後9時まで
場所：地区公民館等の町内施設
申込：まちづくり推進課

③ 乗車（料金）

乗車5分前に自宅でお待ちいただきます。

予約に伴い、ココバス受付センターにて配車を行い、ご自宅までお迎えに伺います。予約した時間の5分前になったら、自宅前でお待ちください。
料金は、降車の際（都度）ドライバーにお支払いいただきます。



利用料金 大人500円
子ども250円（障がい者割引あり）
回数券 15枚綴り（4,500円）
定期券 一般用・学生用（1、3、6か月）

利用者の声

●高齢の利用者（70代女性）の声

「車を手放してから、買い物や病院への移動が本当に大変でした。でも、デマンド交通のおかげで自宅まで迎えに来てくれるので、重い荷物も気にせず買い物ができます。ドライバーの方も親切で安心して利用できます!」

●通院が必要な利用者（60代男性）の声

「毎月の病院通いに苦労していたんですが、デマンド交通の導入で予約をしておけば確実に送迎してもらえるので、家族にも負担をかけずに通院できるようになりました。」

●子どもの習い事へ送迎する母親（40代女性）の声

「子どもがサッカーとピアノの習い事をしていて、曜日によっては送り迎えが大変でした。でも、デマンド交通のおかげで習い事の帰りをお願いできるようになり、他の家族の予定とも調整しやすくなりました。子どもも安全に帰ってきてくれるので安心しています。」

地域公共交通を支える ドライバーさん方



「みんなで支える、便利で安心な地域交通」

～コミバスをもっと活用しましょう～

地域に密着した公共交通機関として、コミュニティバス・ココバスは、通勤・通学や買い物、通院など私たちの日常生活を支える大切な存在です。車を使わない方や高齢者の方だけでなく、環境に配慮した移動手段としても注目されています。

住民一人が**年間5回以上利用**（500円×往復×5回＝5,000円）しましょう!

コミバス運行委託費（R5年度）

住民人口（R6.9現在）

住民1人あたり負担額

36,118,000円 ÷ 8,364人 ÷ 4,300円

地域全体で利用を増やすことで、路線維持やさらなるサービスの充実が期待できます。みなさんもぜひ、コミバスを利用して、地域の未来を支えていきましょう!

10/19~20

第30回九重ふるさと祭り開催！

今年で30回目となる九重ふるさと祭りが、保健福祉センター前広場のメイン会場とその周辺会場で開催されました。

ステージイベントではバンド演奏、キッズダンス、カラオケ大会、芸能発表、キャラクターショーなど子どもから大人まで楽しめる盛りだくさんの内容で来場者を魅了していました。

メイン会場ではバザーコーナーや姉妹都市佐世保コーナー、このえ～もの市などが設けられ、また今年は小学生を対象にした出張実験教室「O-Labo」も開催されました。

その他の会場では、赤ちゃんドリームカップや絵画・写真展、睡眠セミナー、少年野球やゲートボールなどの各種スポーツ大会が開催されました。

途中雨に見舞われる時間帯もありましたが、2日間で延べ9,000人が来場され、大盛況のうちに終了しました。



このえ緑陽中学校吹奏楽部



赤ちゃんドリームカップ



ガラポンコーナー

九重ふるさと祭り

祭りだ“フ”ッショイ
「笑・和・輪」みんなでつくる3つの“フ”



司会のきどゆういちさん（右）



昭和歌謡ショー メモリーズ(佐世保市)



キッズダンス このえ“夢”クラブ



マッスルタクシー



出張実験教室「O-Labo」



姉妹都市佐世保コーナー



9月下旬から10月上旬にかけて、町内の各こども園で運動会が開催されました。普段の練習の成果を存分に発揮し、元気いっぱい一生懸命な姿を見せていました。

9/26

飯田こども園運動会



9/29 10/10

みつばこども園運動会(3～5歳児)



9/12

玖珠郡交通安全推進大会



交通事故発生状況に関する講話が行われた

玖珠郡交通安全推進大会が、9月12日九重文化センターで行われました。約200人が参加した大会で、交通事故の犠牲者への黙とう、交通安全活動の功労者への表彰や玖珠警察署管内の交通事故発生状況に触れた講話などが行われた後、交通安全宣言が採択され大会が締めくくられました。

9/17

「九重町の活断層と防災・減災」



講演に耳を傾ける参加者

九重町では、9月を防災月間としています。防災月間に併せて、9月17日九重文化センターにて、大分大学の岩佐佳哉氏を講師に招いて「九重町の活断層と防災・減災」と題した講演会を行いました。

講演では、災害の歴史や活断層から町の災害傾向やその対策について学ぶことができ、参加者は近年頻発する災害に対応するために熱心に耳を傾けていました。

9/19

ラッピングトラック模型寄贈



ラッピングトラックの模型の寄贈を受ける日野町長（左）と支部長の方田勝さん（右）

大分県トラック協会西部支部より、九重町の観光名所がラッピングされたトラックの模型の寄贈を受けました。

同協会のラッピングトラックの導入事業では、大分県内18市町村と連携し、観光名所や交通安全の標語等を載せたトラックを全市町村に導入しています。また、トラックを「走る広告塔」として大分県の観光振興や交通安全の啓発を行うとともに、事業をPRするためトラックの模型を作成し、連携した市町村へ寄贈しています。

寄贈いただいたトラックの模型は役場庁舎内に展示しています。

9/26

国民スポーツ大会出場！



日野町長とホッケー少年男子（左）成年女子（右）

第78回国民スポーツ大会に大分県代表として出場するホッケー成年女子チームと少年男子チームが出場報告に町長室を訪れました。

成年女子は九州ブロック大会を勝ち抜き2015年以来の出場となりました。10月6日に試合が行われ、岩手県代表に延長の末0-1で惜敗となりました。

少年男子は玖珠美山高校の単独チームでの出場となり、10月5日行われた試合では、鳥取県代表の八頭高校に3-4で惜しくも敗れています。

9
30

森づくり普及啓発事業



本棚づくりに夢中になる児童たち

野矢小学校にて森林環境税（森林環境譲与税）を活用した「森づくり出前授業」が行われました。授業では、森の成り立ちに欠かせない再生林、下刈り、間伐など森が育つ過程や、人の手入れによって健全な森にすることの大切さ、身近な森が持つ効果などを勉強しました。その後、ボランティアのNBU日本文理大学の学生からサポートを受け、本棚の製作を行いました。

授業後のアンケートでは「身近にあるスギやヒノキの違いを知らなかった、本棚の釘を打つのが難しかった、家でもお父さんと作りたい」などの感想が寄せられました。

10
21

大分県知事表彰！



▲(左から)日野町長、ボランティア東の長野久美子さん、石田初代さん、進一富さん

10月16日に開催された第19回大分県地域福祉推進大会で、ボランティア功労団体として大分県知事表彰を受けた、ボランティア東、ボランティア南の両団体が受賞報告に町長室を訪れました。

受賞報告に訪れたボランティア東会長の長野久美子さんは「これまで活動されてきた方々の積み重ねてきた重みを感じる」と話されていました。またボランティア南会長の工藤徳子さんは「地域の方々に喜んでもらえることを生きがいに感じている」と話されていました。

両ボランティア団体は、地域の高齢者へお弁当を配達する給食サービス事業や地域のふれあい食堂などの活動を30年以上にわたって継続されてきました。

日野町長は「ボランティアにはすごく力がある。なかなかできることではない。健康に気をつけてこれからも頑張してほしい」と労いの言葉を贈っていました。

10
12

かんぱち号出発進行！



出発の合図をする溝口旭さん(左)と竹尾美桜さん(右)

恵良駅にて行われているD & S列車「かんぱち号」のおもてなし時に一日駅長による出発式が行われました。

一日駅長に任命された溝口旭さん(4歳)と、竹尾美桜さん(4歳)は列車到着時のお出迎えと出発の合図を行いました。小さな一日駅長のお出迎えに、列車から降りてきた乗客は思わずカメラを向けて写真撮影をしていました。

出発の時刻になると、2人の小さな駅長は列車が見えなくなるまで元気に手を振って見送っていました。

かんぱち号おもてなし

毎週月・水・土の14:52～15:08に恵良駅にて手旗でのお出迎え・お見送り等を行っていますので、ぜひご参加ください。



▲(左から)日野町長、ボランティア南の工藤徳子さん、竹尾リツ子さん、榎山晴子さん

10/13

町民スポーツ大会



選手宣誓を行う佐藤蒼士さん(中央)

10月13日、町民スポーツ大会が開催されました。開会式では選手を代表して佐藤蒼士さんが選手宣誓を行った他、スポーツ功労者の表彰がおこなわれました。その後町内各会場で、全12種の競技が行われました。順位については以下のとおりです。

順位	地区名
総合優勝	南山田地区
準優勝	東飯田地区
第3位	野上地区
第4位	飯田地区



バレーボール



ソフトボール

九重町石けん工房について

●お問い合わせ 商工観光・自然環境課 ☎0973-76-3150

『九重町石けん工房』では、町内の各家庭からでる廃食油を回収して、リサイクル石けんを作成しています。リサイクル石けんは、合成物質を含まないため分解性がよく、川や海への影響も少なく環境にやさしい石けんです。また油などのしつこい汚れに強く、体への影響もほとんどないため、手荒れも起こしません。

※体質によっては合わないこともありますので、異常があらわれた際はご使用をおやめください。

固形石けん



油汚れに強く、食器洗いなどに最適です!

粉石けん



洗濯や家庭内の清掃に幅広く使えます!一度お湯で溶かして使うことをおすすめします。

『九重町石けん工房』は、“九重の暮らしを考える会”でボランティア製造しています。お手伝いをしてくださるボランティアスタッフの募集をしていますので、一緒に活動してみたいという方は是非ご連絡ください。

第25回「いのち・愛・人権フェスティバル」を開催します

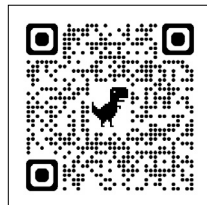
●お問い合わせ 人権尊重・部落差別解消推進課(隣保館) ☎0973-76-2468

1998(平成10)年12月7日、九重町隣保館で差別落書きが発見されました。この時に感じた「もうこのようなことがあってはいけない」と町民みんなで心をつにし、この思いを風化させないようにと始められた「いのち・愛・人権フェスティバル」は今年度で25回目を迎えます。人権について今一度考える機会にしませんか。ぜひご参加ください。

日時:12月7日(土) 17:30開場 18:00開演

場所:九重文化センター ホール

発表:淮園小学校、このえ緑陽中学校、
水平社宣言に学ぶ会、なるほど”ザ”人権講座 発表
(詳細につきましては、2次元コードをご覧ください。)



国民健康保険・後期高齢者医療被保険者証の廃止について

●お問い合わせ 住民課 ☎0973-76-3802

12月2日(月)から保険証とマイナンバーカードが一体化し、現行の保険証の発行が廃止されます。マイナ保険証^{*}をお持ちかどうかで病院等での受付方法が異なりますのでご注意ください。お持ちでない方には、申請によらず「資格確認書」が交付され、引き続き医療を受けることができます。また、現行の保険証も、保険証に記載の有効期限までは使用することができます。※保険証利用登録がされているマイナンバーカード

■ 12月2日以降、国民健康保険被保険者の方

マイナ保険証又は資格確認書で受診することとなります。

■ 12月2日以降、75歳到達する被保険者の方

マイナ保険証又は資格確認書で受診することとなります。

マイナ保険証の保有状況にかかわらず誕生日の前月に「資格確認書」を申請によらず送付します。

■ 12月2日以降、保険証を紛失した被保険者の方

マイナ保険証又は資格確認書で受診することとなります。

現行の保険証の再交付はできなくなるため、マイナ保険証での医療機関受診が基本となりますが、マイナ保険証の保有状況にかかわらず申請により資格確認書を交付します。

国民健康保険被保険者証の廃止に関するご質問等は、役場住民課にお問い合わせください。

後期高齢者医療被保険者証の廃止に関するご質問等は

大分県後期高齢者医療広域連合コールセンター 0120-200-819 (フリーダイヤル)

※対応時間:月曜日~金曜日 午前8時30分から午後5時00分まで(土日祝日と年末年始は休業)

※運用期間:令和6年11月1日(金)~令和7年8月29日(金)

国民健康保険証をお持ちの方へ－柔道整復師等の施術に係る療養費について－

●お問い合わせ 住民課 ☎0973-76-3802

柔道整復師等にかかるとき、次の場合のみ健康保険を使うことができます。

●柔道整復師の施術

整骨院や接骨院で骨折、脱臼、打撲及び捻挫（いわゆる肉ばなれを含む）の施術を受けたとき
※骨折及び脱臼については、緊急の場合を除きあらかじめ医師の同意を得ることが必要となります。

●はり・きゅうの施術

主として神経痛、リウマチ、頸腕症候群、五十肩、腰痛症及び頸椎捻挫後遺症等の慢性的な疼痛を主症とする疾患の治療を受けたとき

※保険を使うには、あらかじめ医師の発行した同意書又は診断書が必要です。

●マッサージの施術

筋麻痺や関節拘縮等であって、医療上マッサージを必要とする症例について施術を受けたとき

※保険を使うには、あらかじめ医師の発行した同意書又は診断書が必要です。

治療を受けるときの注意

保険医療機関（病院、診療所など）で同じ負傷等を治療中の場合は、施術を受けても保険等の対象とはなりません。

柔道整復施術療養費支給申請書の患者記入欄には内容を確認の上、署名をし、必ず領収証をもらうようにしましょう。

第三者の行為によるけがの治療に保険証を使用する場合は必ず届出をしてください

●お問い合わせ 住民課 ☎0973-76-3802

交通事故など第三者から傷病を受けた場合でも、届出をすることで保険証を使用して治療を受けることができます。

加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませたりすると国民健康保険を使えなくなりますのでご注意ください。

なお、保険証を使っのての治療費は、第三者（加害者）が責任に応じて負担すべき治療費を九重町が一時的に立て替え払いをするものであるため、九重町が負担した治療費は後日、保険会社などを通じて第三者（加害者）に請求します。

このような例も第三者行為です

- ・暴行を受けた
- ・他人のペットにかまれた
- ・傷害事件に巻き込まれた など

届け出に必要なもの

- ・事故証明書
- ・第三者行為による傷病届



※窓口にて事故の状況などの聞き取りを行います。

農業収支計算説明会(白色)開催のお知らせ

●お問い合わせ 税務課 ☎0973-76-3803

1月1日から12月31日までの1年間に農業を営み、収支計算の結果所得があった方は、所得税申告または住民税申告をしていただくことになります。この申告に必要となる農業所得の収支内訳書の作成について、説明会を開催いたします。収入・経費の種類や所得の計算方法、減価償却等について基礎的な解説を行いますので、農業所得の申告(白色)をされる方は是非ご参加ください。

日時: 12月13日(金) 午後2時～

場所: 九重町役場3階 301会議室

ご存知ですか「税を考える週間」

●お問い合わせ 税務課 ☎0973-76-3803

11月11日から17日までは「税を考える週間」です。

「税を考える週間」は、国民生活に深い関わりを持っている税について、その意義(必要性)及び役割(使途)を分かりやすく説明することにより、国民の皆様の税に対する理解をより深めていただくために設けています。

今年のテーマは、「これからの社会に向かって」です。

なお、「税を考える週間」の実施に合わせて、国税庁ホームページ内に「これからの社会に向かって」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。是非ご覧ください。

12月は「県下統一滞納整理強化月間」です

●お問い合わせ 税務課 ☎0973-76-3803

税及び保険料は、福祉や医療、教育、土木事業などの様々な公共事業を行ううえで、非常に大切な財源です。そこで、納税の公平性と税収の確保を図るため、12月を「滞納整理強化月間」として、徴収の強化に取り組みます。

「ストップ! 滞納」～税金は納期内納付を!～

「滞納」とは、税金や保険料等を納期限までに納付していないことをいいます。滞納が増えることは町の財政を圧迫し、町民サービスに支障をきたすことになります。

なお、納期限を過ぎると督促状を送る際の督促手数料や延滞金が増加されるほか、法律に定められた差押えなどの滞納処分を受けることにもなります。

九重町においても大多数の町民のみなさんが、厳しい社会情勢のなか、納期限までに納付されています。そのため、滞納している場合には、税の公平性や町民としての負担の義務を果たしていただくためにも、財産の差押えなど滞納処分を執行します。

税金や保険料等を滞納している場合は、金融機関又は役場窓口等で早めの納付をお願いします。

※納税相談も随時行っていますので、お気軽にご相談ください。

九重町

景観シンポジウム

開催のお知らせ

『人と自然が紡いできた九重の景観』

～九重らしい景観の魅力を語ろう～

日時：令和6年12月1日（日）

14：00～15：30（13：30 開場）

場所：保健福祉センター大会議室

地元で様々な活動をしている方をお招きし、
景観に関するパネルディスカッションを行います。
対談形式でわかりやすく、興味深い景観のお話をします。

パネリスト

- 自然環境と景観
種村英大氏（くじゅう地区管理運営協議会事務局長）
- 文化継承と景観
甲斐大史氏（宝八幡宮禰宜、ブラッスリーエスト！オーナーシェフ）
- 観光と景観
吉光泰三氏（九重町商工観光・自然環境課長）
- 地域おこし協力隊から見た九重町の魅力
小笠原有佳子氏（九重町地域おこし協力隊）

コーディネーター

穂山和大氏（まちづくり事務所まちもり代表/大分県景観アドバイザー）

総評

佐藤誠治氏（大分大学名誉教授/大分県景観アドバイザー）

（問い合わせ先・参加申し込み先）

九重町役場 商工観光・自然環境課 商工・環境グループ

担当：大津・帆足

電話：0973-76-3150／FAX：0973-76-2247

eメール：syoko@town.kokonoe.lg.jp

※事前申し込みがなくても参加できますが、参加人数把握のため、できる限り事前申し込みにご協力ください。

参加申し込み
QRコード



環境にやさしい取り組みをしてみませんか？

●お問い合わせ 商工観光・自然環境課 ☎0973-76-3150

九重町では、生ごみ処理機の購入やごみステーションの設置に対して補助を行っています。また、家庭から出る生活排水を適正に処理するために合併処理浄化槽の設置に対しての補助を行っていますので、是非ご活用ください！
※補助の対象にならない場合もありますので、事前にご相談ください。

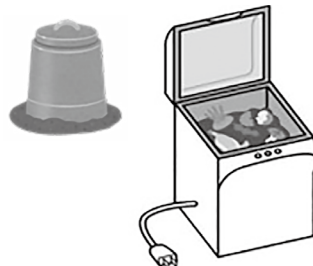
●生ごみ処理機（電動式）と生ごみ処理容器（コンポスト）の購入に対する補助

生ごみに含まれる水分量は70～80%と言われています。水切りや、生ごみ処理機を利用することでごみの減量につながります。ごみが減ることで焼却量が減り、二酸化炭素排出の削減にもなります。

※生ごみが減ることでごみ出しの回数やごみ袋の購入が減ることも大きなメリットです。

※堆肥化することにより家庭菜園やガーデニングなどにも利用できます。

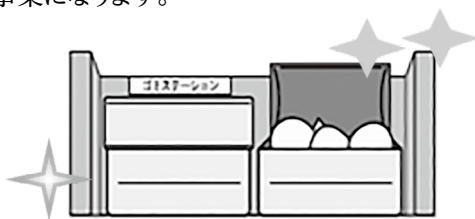
	補助率	限度額
生ごみ処理機（電動式）	2分の1以内	25,000円
生ごみ処理容器（コンポスト）	2分の1以内	5,000円



●ごみステーションの設置に対する補助

現在利用しているごみステーションは劣化していませんか？劣化が原因で鳥獣、犬猫、風雨被害などによるごみの散乱が見受けられます。みなさんの良好な生活環境の保全を図るための補助事業になります。

	補助率	限度額
ごみ集積箱の既製品を購入した場合	2分の1以内	30,000円
ごみ集積箱を製作・修繕した場合 (業者製作費または自主製作原材料費)	2分の1以内	30,000円
カラスネットを購入した場合	2分の1以内	2,000円



●合併処理浄化槽の設置に対する補助

町内の約3割の家庭では、生活排水が未処理のまま水路や川へ流れだしているのが現状です。特に、トイレの排水処理だけは行われている単独処理浄化槽の家庭の場合、その他のお風呂や台所からの排水が未処理のまま流れ、河川の水質汚濁につながります。生活排水を適切に処理するには、合併処理浄化槽の設置が不可欠です。

区 分		補助額
新築設置	5人槽	332,000円
	7人槽	414,000円
	10人槽	548,000円
転換設置	5人槽	532,000円
	7人槽	614,000円
	10人槽	748,000円

(転換設置の場合、既存槽の撤去か配管工事費用に対する補助も行っています)

土壌診断をしませんか？

●お問い合わせ 農林課 ☎0973-76-3804

土壌成分を調べて作物を育てやすいバランスのとれた土づくりに取り組みませんか。診断希望者は、土壌の提出をお願いします。

土壌の提出について

- 提出締切 12月27日（金）午後5時
- 提出場所 農林課（役場1階）
- 診断料金 1検体につき200円（試薬代）
- 実施団体 九重町有機農業推進協議会

施肥勉強会について

- 対象者 土壌診断に申し込まれた方（希望者）
- と き 未定（1月中旬予定）
- と ころ 九重町役場
※詳細な日時が決まり次第、対象者に連絡します。
- そのほか 提出された土壌の分析結果を基に勉強会を行います。

冬場の感染症対策について

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎0973-76-3838

冬はインフルエンザなどの感染症が流行する季節です。気温が下がると換気のために窓を開けるのが難しくなったり、水が冷たくなり手洗いの徹底が難しくなったりするなど、感染対策が不十分になるおそれがあります。感染拡大を防ぐために冬も引き続き感染対策に取り組みましょう。

<基本的な予防策>

●こまめな手洗い・うがいとマスク着用

手洗いは、外出後、トイレの後などこまめに石鹸を使って30秒以上かけて指先や指の間までしっかりと洗いましょう。咳エチケット、場面に応じたマスク着用をしましょう。



●生活習慣を改善

バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠、歯磨きなどで口の中の清潔を保つなど規則正しい生活を送って、からだの抵抗力を高めましょう。



●換気と加湿

暖房を入れてある程度部屋を暖めてから、可能な限り2方向の窓等を開け、換気を行いましょう。暖かい空気は冷たいほうへ逃げようとするので、冬場は小さく窓を開けるだけでも空気が流れやすく5分以下の換気でも効果的です。



加湿器などを利用して、適切な湿度(50~60%)に保ちましょう。

●予防接種

新型コロナ・インフルエンザは、ワクチン接種(予防接種)により重症化を予防することがある程度可能です。高齢者や基礎疾患のある方は、特に接種をおすすめします。医療機関には、予約をいれてから行きましょう。



●感染拡大防止!

気になる症状がある場合は、まずはかかりつけ医に相談しましょう。かかりつけの医療機関がない場合は下記の窓口にご相談しましょう。

☆こども救急電話相談 #8000

☆24時間通話無料「このえ健康ダイヤル」 0120-511-658



予防接種のお知らせ

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎0973-76-3838

☆令和7年3月末までで終了します!対象の方は機会を逃さないようにお忘れなく!

ワクチン種別	対象年齢	内容
風しん抗体検査・予防接種	1962年(昭和37年)4月2日~1979年(昭和54年)4月1日に生まれた男性	【費用】無料 【抗体検査・予防接種の流れ】 クーポン券を利用し、初めに採血をして抗体検査を受けます。抗体検査の結果、十分な量の風しん抗体がないことが判明した場合、風しんの予防接種の対象となります。 *対象の方(1人1回まで)にはクーポン券や問診票が郵送されています。お手元がない方は、再発行ができますので、保健福祉センターまでお問い合わせください。なお、受診・接種に行かれる際は、事前に電話等で医療機関にご確認ください。
おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)ワクチン【任意接種】	1歳~小学校入学前まで *小学校入学前までの助成は令和6年度のみになります。令和7年度からは3歳未満までが対象になります。	【費用】上限5,000円まで助成(1人1回限り) *玖珠郡内での接種は、5,000円差し引いた金額を支払う形になります。玖珠郡外で接種される場合は接種費用を全額医療機関に支払った後、保健センターでの申請になります。(申請期限 令和7年3月31日まで)

エイズは早期発見で治療できる病気ですHIV夜間検査を受けてみませんか？

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎0973-76-3838

12月1日は「世界エイズデー」です。

西部保健所では、日中に時間が取りづらい方にも検査を受けて頂けるように、夜間に HIV 抗体検査を実施します。(匿名・無料)。HIV の感染にいち早く気づき、治療を受けることでエイズの発症を予防することができます。早期発見のために検査を受けてみませんか？



実施日時：令和6年12月2日(月) 受付時間 17:00～18:30

場 所：大分県西部保健所(大分県日田市田島 2-2-5)

内 容：問診・採血を行います。

検査結果：採血後約1時間で、直接本人に口頭でお伝えします。電話やメール、郵送での対応はできません。

申込方法：11月29日(金)までに電話予約が必要です。

検査人数に限りがありますので、御了承ください。

問い合わせ先：大分県西部保健所地域保健課 TEL 0973-23-3133 (8:30～17:15 土日祝除く)

シリーズ 『障がい福祉』

106

障害者虐待防止法を知っていますか？

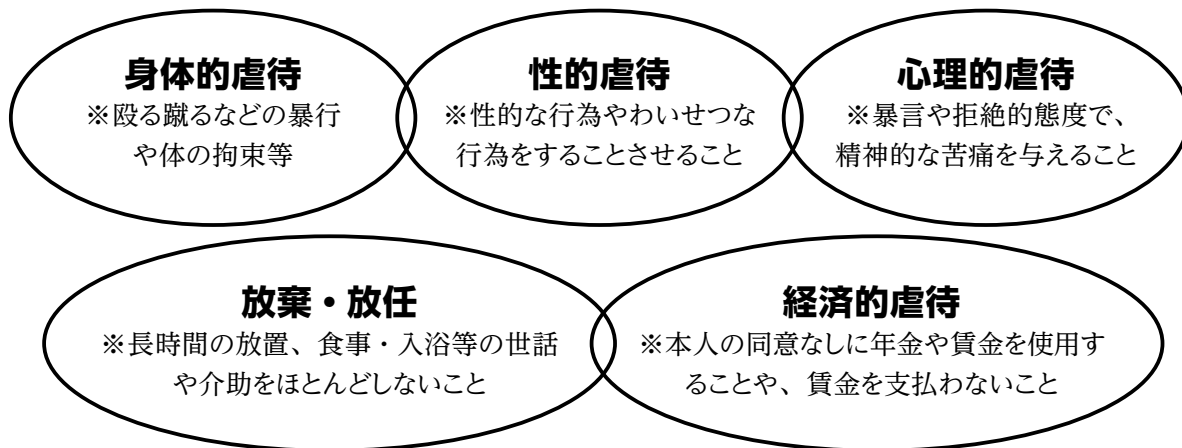
●お問い合わせ 健康福祉課 ☎0973-76-3821

【障害者虐待防止法「障害者虐待の防止、障害者の援護者に対する支援等に関する法律」とは・・・】

障がい者に対する虐待を防止し、障がい者の権利や尊厳を守るために2012年に制定された法律です。

〈障がい者虐待の種類〉

- 養護者による虐待・・・家族や同居する人による虐待のことです。
- 障がい者福祉施設従事者による虐待・・・施設等の職員による虐待のことです。
- 使用者による虐待・・・障がいを持つ方を雇っている事業主等による虐待のことです。



!!虐待を発見した方は、速やかに通報を!!

※虐待を受けたと思われる障がい者を発見した方には、通報義務があります。

※通報や届出をした方の情報は守られます。通報を理由に不利益を受けることはありません。

障がい者虐待は、特定の人や場所に限らず、どこにでも起こりうる身近な問題です。加害者には虐待であるという認識がない場合もあります。また、障がい者自身も、虐待だと認識できない、被害を訴えられないなどの場合もあります。

一人ひとりが認識を深めることが、虐待を防ぐための第一歩となります。ご協力よろしくお願いします。

ふるさとの文化財探訪

玖珠神楽

なんと豊かな時だろう。御神木に囲まれた朱塗りの社、氏子らがご神酒やお膳をいただきながら視線は拝殿に向け、玖珠神楽を観ている。境内は、陽が淡く差して心地よい風が吹き、此の神楽によって木々も人も神さまも一体となったかのような生命の美しさを感じたからであった。

九重町大字引治横尾に伝わる『玖珠神楽』は、大分県指定重要無形文化財である。古典的で優美な舞とされる此の舞は、毎年、引治天満社と牧口八幡社にて見ることができると聞いて、令和6年10月15日におこなわれた牧口八幡社『秋の例大祭』を訪れた。神事の後、玖珠神楽神祇社（社長 香下和男氏）による玖珠神楽の奉納が始まる。

玖珠神楽神祇社は現在12名の楽人がおり、経験の長い方で70年、短い方で2、3ヶ月である。囃子に使うのは、太鼓、竹笛、しょうご（手振鉦）、トンゴ（小さな銅鑼）と呼ばれ、皆が代わる代わるに囃子も舞もおこなう。今年から楽人に加わった方々もひとりで舞を任されていることに私は驚いた。それも観る側を高揚させるほど力強く勢いがある見事な舞。

別の日に、楽人だけが集まる酒席にお邪魔したが、経験の長い方が手や足、いつときの「間」といった舞の細かい所作を教えている場面に遭遇したことを思い出した。熟練者は「稽古も大事だけれどとにかく（拝殿での）場を積まない」と教え、新しく加入した年齢の若い方々も「一の舞がしたい!」ととても意欲的

文化財調査委員 音成 葉子

である。囃子においてもその熱意は同じだった。新しく加入した方にきっかけを尋ねると「子どもの頃に見た玖珠神楽に憧れて」と。本当に心を打つものはまっすぐ心身にエネルギーを伝えるもの。それゆえに御神木も人もすべてがひとつと感じる『氣』がうまれるのではないだろうか。知識などが加わるとその味わいは深くなる。玖珠神楽の起りについて報告書などで調べてみたくなったときは文化センター内にある九重町歴史資料館へお声掛けください。まずは、来年の玖珠神楽へ。



幸せになろうね

人権

心の扉

No.338

2024年度
第5回なるほど“ザ”人権講座

今年度最終となる第5回の講座では「部落問題を我が子にどう伝えますか?」と題して、南山田小学校 校長の池部義孝さんを講師に招きました。講座終了後に書いていただいたアンケートで以下のような記述がありました。（一部抜粋）

- ・20代前の先祖をさかのばれば自分もそうだったかも?みんな同じなんだから、人の事をあれこれ言わなくてもいいと思った。
- ・かあちゃんという歌がじーんときました。子供にもしっかり伝えていける親になりたいです。
- ・じぶんは部落と関係ないと思っている人はむずかしい、わからないと言う。自分事で考えられたら、差別はおかしいと言える。また、今回実施した1対1のペアトークの感想についても紹介し

ます。

- ・お相手がどんどん話してくれる方でしたので、私も自分の意見が言いやすかったです。
- ・とても良いと思います。どんなふうを考えているのか、より深く知る事ができました。
- ・グループ討議より話しやすいけど、はじめましてなので緊張しました。

講座全体の感想についても紹介します。

- ・最後に答えが出た感じでスッキリした。これからは、聞かれても言えるし、子供にも説明出来る。
- ・あつという間の5回講座でした。もっとたくさんの人に勉強してもらいたいと思いました。
- ・答えなく、1人1人が感じた事が正解というのはわかりますが、部落差別をしてはいけないとか、この講義で、1つ「ここを知って身近な人と自分を守ってほしい」という物があるといいのかなあと思う。
- ・グループ討議は、自分とは違う方向からの意見を聞くことが出来るのですごかったです。
- ・自分の意見だけでなく、他の人の意見をきけると参考になります。同じように思っていたり共感もありました。

紙面の都合上、詳細について掲載することができませんが、ご質問等がございましたら、社会教育課（76-3823）までお問い合わせ下さい。（社会教育課）

年末に向け、今年の各賞受賞者(作)が続々と発表されています。

今回は「本」にちなんだ賞を2つ、ご紹介します(^ ▽ ^) /

◎ ノーベル文学賞 ◎

「一つの作品に対して与えられるものではなく、その作家の作品、活動全体に対して与えられる国際的に最も権威のある文学賞」



『菜食主義者』



『ギリシャ語の時間』

2024年のノーベル文学賞は、韓国の現代文学を代表する作家 ハン・ガン(韓江)氏が受賞しました。

ノーベル賞での女性の文学賞受賞は通算18人目、アジア人女性としては初めてです。

九重町図書館では、ハン・ガン氏の著書を以下の2冊所蔵しており、その他数冊を現在発注中です。(11月1日現在)

◎ 日本絵本賞 ◎

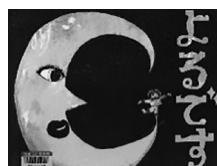
「1年間に日本で出版された絵本の中から、優れた絵本に授与される賞」



『ゆうやけにとけていく』

2024年の日本絵本賞大賞は、ザ・キャビンカンパニーさんの『ゆうやけにとけていく』。大分県出身で、由布市の廃校をアトリエにして活動する二人の作家さんによる、ノスタルジックで美しい絵画のような絵本です。こちらも当館に所蔵していますので、ぜひ手にとってみてください。

↓ザ・キャビンカンパニーさんの絵本は、他にも多数所蔵しています!!



お知らせ.1

●「おはなし会」毎月第2土曜 (10時30分～11時)



11月の担当グループは『ぶちトマト』の皆さんでした。(11月9日)

12月は『チームそらめくん』の皆さんです。
(12月14日の予定)

絵本や手遊びに触れて、楽しい時間を過ごしましょう。



▲読んだ本は展示中。貸出もできます。



▲10月12日「スター」さん読み聞かせ風景

新刊・新着図書案内

●児童図書・コミック

手話だからいえること泣いた青鬼の謎
水まきジイサンと図書館の女王さま

皮ふとぬり葉のひみつ

トミカ大集合2025年版

小学生の野菜づくりブック

仮面ライダー大図鑑ハイパー

家がでるよ

だんごむしまつり

あめふりうります

ほじいたけほじばあたち まぼろしのいずみ

●一般図書

珈琲色のテーブルクロス(杉原爽香シリーズ⑦)

落語刑事サダキチ①-③

迷惑な終活

大人は泣かないと思っていた

ゆるし

月ぬ走いや、馬ぬ走い

法廷占拠(爆弾②)

四つの白昼夢

「ずい攻撃」をする人たち

とにかく休め!

ひとりの「さみしさ」とうまくやる本

この国は歪んだニュースに溢れている③政治とカネの間に潜むもの
辛坊治郎

丸山正樹

丸山正樹

綾木はじめ

工事車両大特集!

藤田智

バイロン・パートン

山崎おしるこ

平田昌広

石川基子

赤川次郎

愛川晶

内館牧子

寺地はるな

細谷正充

豊永浩平

呉勝浩

篠田節子

大鶴和江

Testosterone

大愚元勝

辛坊治郎

縁は苦となる苦は縁となる

原爆裁判

あなたの話はきちんと伝わっていますか?

レジの行列が早く進むのは、どっち?

孫のトリセツ

100歳は世界をどう見ているのか

公式は覚えなさいといけないの?

M9地震に備えよ

化学物質過敏症とは何か

生理終了!と思ったら。更年期メンタル、私なりの付き合い方

人間関係リセット症候群

休養学

50代からの食べやせ術

此君亭好日

野崎洋光の缶詰で作る本格和食

スーパーの食材で究極の家庭料理

おひとり農業

大家さんと僕これから

もっと表現が広がる!四季のはがき絵(上達のコツ)

猫の菊ちゃん③

戦争は女の顔をしていない⑤

塩沼亮潤

山我浩

石田一洋

サトウマイ

黒川伊保子

権藤恭之

矢崎成俊

鎌田浩毅

渡井健太郎

安彦麻理絵

ゆうきゆう

片野秀樹

道江美貴子

渡邊航

野崎洋光

東山広樹

岡本よりたか

矢部太郎

湊文

小梅けいと

その他多数

「しめ飾りとミニ門松づくり」参加者募集



九重ふるさと自然学校では、お米も生きものも育む無農薬の田んぼでとれた稲わらや、モウソウチクなどの竹素材を使い、正月飾りづくり体験を行っています。

しめ飾りはわらでしめ縄をない、縁起のよい自然の素材などを野外で採取して飾りつけ。

年神様の拠りどころになる門松は、ノコギリで竹を切ったり、砂をつめて飾りつけをしたり、ご家族やお友だちとの協力作業!ミニサイズですが玄関先でも存在感抜群です。

ぜひ、手作りの正月飾りで新しい年を迎えませんか。

■日 時：12月21日(土) 10:00～15:30 *積雪・道路凍結の場合は中止

■場 所：九重ふるさと自然学校 自然教室(九重町田野 1726-143)

■内 容：正月飾りづくり(しめ飾り・ミニ門松)

■参加費：1組2名まで2,500円

*3名以上で参加の場合は1名ごとに500円追加。3歳以下無料

*しめ飾りは1人1個、ミニ門松は1組につき1対を制作

■定 員：20名

*定員を超えた場合は抽選

■対 象：興味のある方ならどなたでも

*小学生以下のお子様は保護者同伴

■申込み：右の二次元バーコードを読み取り、
申込フォームから必要事項を入力の上、
送信してください。

*Web以外でお申込みをご希望の方は、
TEL0973-73-0001にご連絡ください。



■申込締切：12月7日(土)

■お問合せ：九重ふるさと自然学校(運営：セブン-イレブン記念財団)

TEL：0973-73-0001 *受付時間：9:00～17:30、火曜定休

町からのお知らせ

献血にご協力を
お願いします！

■とき 11月29日(金)
午前10時～正午
午後1時30分～4時

■ところ 九重町役場 玄関フロア
■お問い合わせ 保健福祉センター
(☎0973・76・3838)



▲HP

ひとり親のための
無料法律相談会
面会交流・養育費相談会

ひとり親家庭などの父母、寡婦(夫)の方を対象に無料法律相談会及び面会交流・養育相談会を実施します。この機会に、ぜひご利用ください。

■とき 12月17日(火)
午後1時～4時

■ところ

くすまちメルサンホール
・無料法律相談会 2階学習室
・面会交流相談会 2階研修室

■対象者

玖珠町・九重町在住のひとり親の方
※離婚を考えている方も相談可能です

■法律相談 平松まゆき弁護士

■面会交流・養育相談

増田卓美相談員

■申込期限 12月10日(火)

■その他 相談無料。

一人につき30分間

■申込・お問い合わせ

玖珠町役場子育て健康支援課
(☎0973・72・2022)

各種相談(相談無料)

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】

■とき

月曜日・金曜日(祝日、振替休日、
年末年始の休日を除く)

午前8時30分～正午
午後1時～午後5時15分

■ところ

大分県庁 別館5階

■お問い合わせ 交通事故相談所
(県生活環境部生活環境企画課内)

(☎097・506・2166)

【巡回相談(予約制)】

■とき

12月10日(火)
午前10時30分～午後3時

■ところ

県西部振興局(日田市)

■お問い合わせ 県西部振興局
(☎0973・23・2200)

遺言等無料公証相談

■とき

平日の午前9時～正午、
午後1時～午後5時

■ところ

日田公証役場(日田市)

■内容 ①遺言のほか、高齢者等の
最後の財産管理、土地・建物の
賃貸借・売買、金銭貸借、離婚に
伴う養育費や財産分与、尊厳死宣
言などの公正証書の作成に関する
相談 ②会社定款や契約書類の認
証等に関する相談 ③相続問題に
関する相談

■その他 電話で事前受付が必要

■お問い合わせ 日田公証役場
(☎0973・24・6751)

行政書士会日田支部無料相談会

■とき 12月5日(木)

午後1時～午後3時

■ところ

九重町役場3階302会議室

■内容

相続、遺言、農地転用、許認可申
請、技能実習等外国人雇用等

■お問い合わせ

大分県行政書士会日田支部
(☎090・8289・4664)

人権なんでも相談所

法務大臣から委嘱された人権擁護
委員が、さまざまな人権に関するこ
相談に応じています。相談は無料で
秘密は固く守られます。

■とき 12月3日(火)

午前10時～午後3時

■ところ

九重町役場3階302会議室

■内容 差別を受けた、プライバシー
侵害を受けた、インターネット
上で誹謗中傷された等

■お問い合わせ 隣保館
(☎0973・76・2468)

精神保健福祉相談(いのちの相談)

■とき 12月12日(木)

午後2時～

■ところ 玖珠総合庁舎 3階

■内容

うつ病や認知症等の本人及び家族
等に対する専門医による医療相談

■相談料 無料

■その他

前日午前中までに事前予約必要
予約・お問い合わせ

県西部保健所 地域保健課
(☎0973・23・3133)

年金相談

■とき 12月25日(水)

■ところ

九重町役場1階101会議室

■その他 事前予約が必要です。日
田年金事務所までご連絡ください。

■予約・お問い合わせ

日田年金事務所
(☎0973・22・6174)

お知らせ

自死遺族のつらい

御遺族の方同士が集い、共に過ご
し、体験や気持ちを分かちあう場
です。事前に参加申込が必要です。御
参加をお待ちしています。

■対象 大切な方を自死で亡くされたご遺族

■とき 11月28日(木)

午後2時～午後4時
(受付13時30分～)

■場所 大分県こころとからだの相談支援センター

(大分市大字玉沢908番地)

■内容 匿名で気持ちの分かち合いをします。

■参加料 無料(事前に申込が必要)

■申込締切 11月21日(木)

■申込・問合先 大分県こころとからだの相談支援センター
(☎097・541・6290)

診療費の減免事業について

済生会日田病院は、社会福祉法人の病院として、経済的理由で診療を受けることができない人々を対象に、無料又は低額診療事業を行っています。

例えば、市町村県民税非課税世帯の方、「限度額適用・標準負担額減額認定証」や「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用を受けている方、また、「就学援助制度」の認定を受けている方、あるいは、低所得等の生計困難な方で、診療費の支払いについて心配がある場合は、まず、当院の医療ソーシャルワーカーへご相談ください。関係機関の証明書、認定書、通知書等で状況を確認の上、診療費の減免を行います。

なお、他医療機関を受診中の方は、担当医とご相談の上、紹介状を持参し

てください。

■お問い合わせ

大分県済生会日田病院

(☎0973・24・1100)

平日(祝日除く) 午前8時30分から午後5時

大分県立日田高等技術専門学校 オープンキャンパス

■とき 12月1日(日)

■予約 不要

■参加料 無料

■内容 校内見学、訓練実習(プレゼンソフト操作実習、ガーデニング小物制作) 個別相談会等

■お問い合わせ

大分県立日田高等技術専門学校
日田市朝日ヶ丘576・10
(☎0973・22・0789)

令和7年度大分県立盲学校 幼稚部入学者募集について

■募集対象

- ・両眼の視力がおおむね0.3未満、又は視力以外の視機能障がいが高く度であり、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な幼児。
- ・視覚障がいの主たる障がいとし、他の障がいを併せ有する幼児。
- ・知的障がいを主たる障がいとし、視覚障がいを併せ有する幼児。
- ・大分県内に在住し、平成31年4月2日から令和4年4月1日までに生まれた幼児。

■出願関係書類の交付

令和7年1月6日(月)から大分県立盲学校事務室において交付します。

■出願受付期間

令和7年1月6日(月)～1月10日(金)

※土日祝日は除く午前9時～午後4時

■入学希望者面談期間

令和7年1月14日(火)～1月16日(木)

■結果の発表

令和7年1月17日(金)の発送をもって通知します。

■その他

詳細については、大分県立盲学校にお問い合わせください。

■お問い合わせ

大分県立盲学校

〒870・0026

大分市金池町3丁目1番75号

(☎097・532・2638)

令和7年度大学奨学生募集 のお知らせ

■出願資格

・保護者等が大分県内に住所を有する者。

・大学(通信により教育を行う課程、別科、専攻科、大学院を除く。)及び短期大学に在学、または進学を希望するもので当会の定める基準を満たす者。

■出願期限 令和7年1月6日(月)

(1月6日消印有効)

■貸与期間 令和7年4月から在学する学校の正規の最短修業期間

■特徴

・奨学金は無利子の貸与です。

・申込者の中から里見奨学金(給付)に推薦します。文系学部、理工系学部問わず(但し、医学部、薬学部国家試験課程除く)

■その他 貸与月額等についてはホームページをご覧ください

■お問い合わせ

公益財団法人大分県奨学会

(☎097・506・5620)



▲HP

受講料無料！2月受講生募集 (ハロートレーニング)

■募集コース

3DCAD活用科

建築CAD・リフォーム技術科

ビル管理技術科

■募集期間

11月25日(月)～12月26日(木)

■訓練期間

令和7年2月4日(火)～7月30日(水)

■お問い合わせ

ポリテクセンター大分
(☎097・529・8615)



歳時記

落葉は冬の季語。あらゆる落葉樹は冬に葉を落とします。音もなく地上に。ラブシートとは二人掛けの椅子でしようか。誰もいない椅子が人待ち顔という中七のフレーズでここから始まる物語を想像してしまいます。

落葉ふる人待ち顔のラブシート

内田 トシ子

推薦三句

十六夜や丸椅子二つ並べあり

竹石 末子

十六夜は秋の季語で前夜の満月よりやや遅れて昇ることからつけられた呼び名。並べである丸椅子は、いつも誰が座っていたのだろうかと広がる想像。多くを言わず、読者に想像を委ねる一句です。

殉教の島の十字架放生会

高倉 直人

放生会は、捕獲した魚や鳥獣を野に放し、殺生を戒める宗教儀式で秋の季語。殉教の島は平戸だろうか。十字架のとの意外な取り合わせが成功です。

秋蝶や開け放たれし寺の門

佐藤 八千子

秋蝶は老蝶とも言い、立秋を過ぎても見かける蝶のこと。開け放たれた寺の石畳の上などでじっと翅を休めている姿を見ると、その行く末が案じられます。取り合わせ、お見事。

（句評）「切れ字」を使う場合、どこで切れを入れるか迷うことがよくあります。自然な感じ方として「嗅覚→視覚」「視覚→嗅覚」どちらでも成り立ちますが、末子、八千子さんは上五で、直人さんは中七で切れ。いずれも大景から具体的な景に焦点をあてました。上五で「や」を入れる場合も中七で入れる場合も下五をどうするかで印象は変わりますね。（選者拝）

東飯地区ふるさと発見

俳句コンテスト

一般の部

●優秀賞

代掻きの終えし田圃や小波立つ
下五の「小波立つ」で代掻きを終えた後の喜びが。

長老の口説き朗々盆の月

井上 則子

ご年配の方の見事な口説きにお月様も輝きます。

つゆ草やゆんべの星の欠けらかな

清 べえ

露草の輝きに夜空の星をイメージしました。

ぼん団子孫の笑顔がかくし味
中七と下五のフレーズ、いいですね。

35P

●会長賞

かんぱち号青田の中で歓迎す
田圃の中で手を振る情景が目には浮かびます。

細波や田に夕焼けのうちとけて
美しい田圃風景の映像が広がります。

まつたけは味も香りも夢の中
下五でとても楽しい句になりました。

●一般投票トップ賞

先生も曳く下旦祇園誇らしく
教え子に見つめられ先生も嬉しそうです。

紐解けば呼び名数あり曼珠沙華

きくみ

庭池に浮かぶ満月妻の声

桐 友

窓開けて走る草原匂う秋

千 城

巨大ムーン復興の街照らしおり

重 吉

秋の虫羽音のテンポ温度差よ

清 子

広々と静まりかえる刈田かな

純 子

秋灯火十七文字の深さかな

紀久子

サロンでは腰掛ダンス野菊咲く

ヤスコ

秋の風痛む傷口手術後

良 子

読者俳句

佳作
二十席

霽降る今日が別れの記念日か

春 蘭

風鈴の音色残して夏去りぬ

スエノ

案山子の眼獣を何頭記憶する

豊 國

深秋や母が遺せし大樹切る

恵 子

顔のしわ年相応の神無月

左世美

友と会う高原の秋真つ盛り

律 子

秋夕陽拾い浮かべて露天風呂

香 澄

秋桜の終りに似合う夕日かな

則 子

蕎麦を切る包丁手捌き指三本

文 子

桐は実にも嫁を取るらしき

チズ子

柿を食む亡父の口ぐせ辛抱しろ

好 美

（お知らせ）毎月二十五日までの投稿、遅れないようよろしく願います。それから発行は一か月後ですから、できるだけ「季語」を先取りして作句ください。よろしく願います。

人の動き

10月1日～10月末日届出分

人口と世帯

人口	8,348人	(-16)
男	3,990人	(-10)
女	4,358人	(-6)
世帯	3,870	(-4)

() は前月からの増減

弔慰

(敬称略)
お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
穴井 志津男	88	下旦三
河野 範成	89	西
工藤 ツヤ子	94	川西一
後藤 三四一	89	宝泉寺
佐藤 キヌ子	95	後河内
篠原 秋野	95	南区
高橋 雅子	94	中央二
帆足 和雄	90	中央五
堀 喜八郎	89	川上一

出生

おめでとうございます
(敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
熊谷 祐翔	男	譲二	書曲二
永井 凌琥	男	薫	中村上

すくすく ここのえっ子



2歳

たかいし たいせい
高石 大晴 さん
(保護者：たかいし しゅうた
高石 翔太)

1歳～3歳の誕生日を迎える、九重町に住所があるお子さんが対象です。
詳しくは九重町ホームページをご覧ください。

☎ 情報デジタル推進課 (☎ 76-3874)



応募締切

12月がお誕生日のお子さん

11月22日(金)

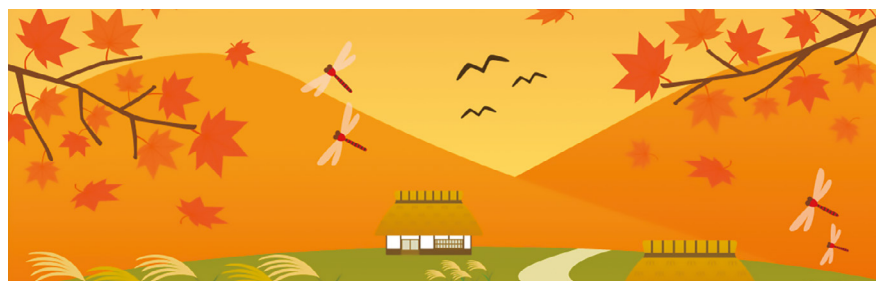
1月がお誕生日のお子さん

12月23日(月)



▲応募フォーム

▲九重町HP



編集後記

6ページに掲載のとおり九重ふるさと祭りを取材しました。紙面の都合上、開催された展示やイベントの全てを掲載しきれないことをお詫び申し上げます。

初日は雷雨に見舞われる時間帯もありましたが、多種多様なステージイベントやサプライズ企画もあり、出演者や来場者の皆様の楽しむ様子がカメラ越しに伝わってきました。

T.U

110 交通安全

2024.10月末

町内地区別事故発生状況

地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者	件数	
東飯田			23	23
野上		5	3	46
飯田		2	2	119
南山田		3	2	67
計		10	7	255

町の面積／271.37km² 町の木／くぬぎ 花／ミヤマキリシマ 鳥／カッコウ

11月・12月の休日当番医

●病院	月	日	医院名	住所	電話番号
	11月	23日	友成(町田)医院	町田	0973-78-8811
		24日	井上医院	恵良	0973-76-2711
	12月	1日	三池循環器科内科クリニック	塚脇	0973-72-6101
		8日	友成(塚脇)医院	塚脇	0973-72-0330
		15日	小中病院	塚脇	0973-72-2167
		22日	高田病院	春日町	0973-72-2135
		29日	矢原医院	野上	0973-77-6121
		30日	荒木医院	森	0973-72-2466
		31日	北山田クリニック	北山田	0973-73-2030

●歯科医	月	日	医院名	住所	電話番号
	11月	23日	井上歯科医院	日田市	0973-22-3305
		24日	玉井歯科医院	恵良	0973-76-2018
	12月	29日	樋口歯科クリニック	日田市	0973-22-8881
		30日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
		31日	中村歯科医院	日田市	0973-23-2228

●当番医設定のない休日の歯の急患は、別府口腔保健センター(別府市 0977-21-5657)で対応します。

★都合で変更する場合があります。

<発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について>

◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください

◎受診先に悩む場合 医療情報ネット のホームページから検索してください。

ここのえ健康ダイヤル



0120-511-658 (24時間年中無休無料健康相談)

急な病気、心の不調、育児、介護などご相談ください

広報ここのえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。

広報ここのえは、UD文字を使用しています。